

ある日の夜、人畜を使った温かみのある遊具を作る工事が行われていた。

そこへ飲み会終わりで帰宅途中の女子大生がやってきて相当飲んだのか遊具になる素材の人畜ケージに向かい転倒してしまった。

弾みでケージの鍵は開き、中に居た一匹の人畜が出てきて寒かったのか女子大生の着ていた洋服を丸々奪い夜道に消えていった：作業員はケージが開いている事に気付き慌てたが運良く人畜は倒れて眠っており一安心  
予定通り作業を終え帰宅した。

翌日の午後。午前中子供にたくさん遊んでもらいしっかりと役目を果たした人畜は、降り出した雨を裸体に浴び震えながら子供が遊びに来るのを待っていた：



